

(社) 沖縄県高圧ガス保安協会

平成 2 1 年度事業報告

自：平成 2 1 年 4 月 1 日

至：平成 2 2 年 3 月 3 1 日

1. 教育事業

(1) 講習検定及び再講習

資格取得につながる講習検定の受付者は平成 2 0 度に比べ若干増加し、再講習の受付者数はほぼ同数で順調に推移致しました。

インターネット受付は 1 7 年度に同方法による受付が開始されて以来順調に伸びてきておりましたが、昨年度は 7 8 % で初めて前年度を 2 % 下回る結果となりました。

(2) 高圧ガス国家試験

高圧ガス国家試験出願者数については 8 1 9 名で、平成 2 0 年度に比べ 5 1 名の減となり、平成 1 9 年度の受付者数とほぼ同数となりました。

行政改革の一環として取り組まれてきた受験料の見直しについては平成 2 0 年度の大臣試験に加え、平成 2 1 年度からは知事試験でも従来の受験料より 1 0 % の引き下げが行われ、受験者の負担軽減につながりました。

2. 検査事業

(1) 冷凍検査等業務

冷凍検査業務については概ね順調に推移致しました。全体の検査数で昨年度に比べて 3 2 件の検査数の減がありましたが、法定保安検査サイクルによる要因に加え、完成検査の実施件数が少なかったことによるものです。

(2) 指定保安検査業務

指定検査業務の L P ガス製造事業所、一般高圧ガス製造事業所保安検査について、当初予定していたすべての検査を実施することができました。

全体の検査数では 1 6 件の増となっておりますが、これは法定保安検査サイクルが 2 年又は 3 年となっていることにより今年度の対象事業所が増えたことによるものです。

3. 委託事業

(1) 沖縄県委託事業

昨年度に引き続き、圧縮空気製造 2 種事業所及び C E 2 種事業所の現地保安指導を実施致しました。圧縮空気 2 種事業所の保安指導は 3 年サイクルの保安指導の 2 巡目が終了し、概ね事業所の保安意識も良い方向への変化が見られるようになりました。

C E 2 種事業所巡回指導については 3 年間ですべての事業所の保安指導を実施致しました。

(2) 経済産業省委託事業 (L P ガス地域普及指導事業)

本年度も、地域普及指導事業として、 L P ガス販売事業者保安巡回指導を実施致しました。本指導事業を継続的に実施してきたことで、 L P ガス販売事業者の意識向上を図ることができ、保安指導の成果がでてきております。

(3) 高圧ガス保安協会委託事業

本年度も容器管理委員会事業としての所有者及び内容物不明容器の回収処理業務及び一般高圧ガス容器の容器所有者登録業務を実施しました。

又、冷凍・空調施設の自主保安体制を図ることを目的に冷凍・空調工事事業所認定申請の受付業務を行いました。

4. 補助事業

経済産業省補助事業として今年度もお客様相談事業を継続実施し、21件のお客様相談がございました。

今年度もLPガス代表者講習会及び従業員保安講習会等で相談事例の紹介を行い、同様なトラブルが起こらないよう周知を行いました。

5. 高圧ガス保安大会

今回は当協会として「子ども110番の家」活動について沖縄県警察と覚え書きを調印したことを受けて「子どもを犯罪から守る地域社会について」と題して琉球大学工学部助教の小野尋子氏に記念講演を行っていただきました。

又、原子力安全・保安院長、沖縄県知事、(社)沖縄県高圧ガス保安協会長の各表彰について従来どおり3者共催で実施致しました。

6. 高圧ガス保安推進月間

本年度も高圧ガス業界全体で取り組む自主保安活動及び沖縄県委託事業として10月の1ヶ月間、各種の保安啓発活動及び高圧ガス防災訓練の実施を通じて事業所及び消費先における事故防止活動を実施致しました。

7. 自主保安活動

保安ニュースの発行、各種申請書類の作成指導、高圧ガス事故調査事業の他、関係機関及び団体と連携した自主保安活動を実施致しました。

又、LPガス販売事業所、冷凍空調事業所、酸素・アセチレン消費事業所、圧縮空気事業所、毒性ガス事業所、CE事業所、高圧ガス移動事業所に対する保安講習会を行い従事者の保安意識向上のための取り組みを行いました。

8. その他活動

各会ごとに当面必要とされる重要課題に対し各会独自の取り組みを行いました。

オートガスタンダード会ではLPG車の普及促進を図るための説明会を開催したほかエルピーガス会及び冷凍・空調会では会員の親睦を図るための活動も実施致しました。

又、協会全体で取り組む社会貢献活動として昨年引き続き行った「防犯パトロール」に加え、今年度新たに「子ども110番の家」防犯活動を実施致しました。